

## SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 2022 年 11 月 14 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
”生かせる資源は徹底的に再生させる”をモットーに、地球環境保全を目指す企業としての努力を惜しまず、地域社会やお客様に貢献する。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
静岡市中部地区地域から発生する鉄スクラップを回収し、加工処理を行い、資源リサイクルすることで「資源循環型社会の構築」に重要な役割を果たす。		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組内容	2023年12月31日までの取組目標
	現場作業内事故ゼロを目標に取り組み内容や確認追及を従業員間で共有する、安全衛生会議を定期的開催している。	今後も継続して開催する。
	事業所内で使用した電力についてどのぐらい使用しているかを記録して事業所としての目安を定め、電気使用量の見える化を行うことで使用量削減に努めている。	電気使用量について2%削減を達成する。
	従業員が主役であることを第一に、従業員間の積極的なコミュニケーションから現場の意見を積極的に取り入れるほか、福利厚生を充実させるなど働きやすい環境づくりを行っている。	今後もコミュニケーションを大事に働きやすい環境づくりを従業員一体となって取り組む。
	鉄資源の回収並びに持ちこみ買い取りを行い再資源化することで、地域の資源ごみ削減に貢献している。また、事業所は防音対策、埃・粉塵対策等を施し、周辺環境に配慮している。	大切な資源である金属スクラップの回収を引き続き積極的に行う。
	金属をリサイクルし、製鋼原料として使用することで持続可能な循環生産形態を確保している。	資源リサイクルという循環型社会の一翼を担う自覚と責任を持ち今後も活動を精力的に行っていく。
	エコドライブレコーダーを使用し、トラック・重機ごとの走行距離やガソリン使用料などを記録し徹底したエコドライブを行っている。	エコドライブについて3%削減を達成する。

（記載上の注意）

- 「目標に関連する取組内容」は、**3つ以上のゴール**に関する取組を記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、**出来る限り定量的に記載**してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、**毎年1月に達成状況を報告**していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	金沢工業株式会社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業種	14. その他	
3	従業員（構成員）数	17人	
4	代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長
		氏名	金澤知幸
5	所在地	〒 421-0103	
		静岡市駿河区丸子6丁目1-5	
6	ホームページURL	<a href="http://www.kanazawa-kogyo.jp">http://www.kanazawa-kogyo.jp</a>	